



広報

# かなぎ

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町  
大字金木字朝日山323  
電話 ☎ 2111 内線240

\*\*\*\*\*



イタコの口寄せ

1992  
8

No.316

川倉賽の河原例大祭

# 遂に着工 待望の川倉小学校改築工事



危険校舎の対象となっていた川倉小学校が住民の強い要望もあり、今年度から2年間にわたって全面改築することになりました。

川倉小学校は昭和34年に建てられて以来34年が経過し、校舎のあちらこちらに傷みが見られ、老朽化してきたことから平成2年度に校舎改築の計画が立てられ、平成5年度完成を目指し今年度改築工事に着工しました。

計画としては、すでに平成3年度に用地買収が終わっており、今年度は校舎建設、来

年度は体育館、食堂の建設と3カ年計画で行なわれていきます。

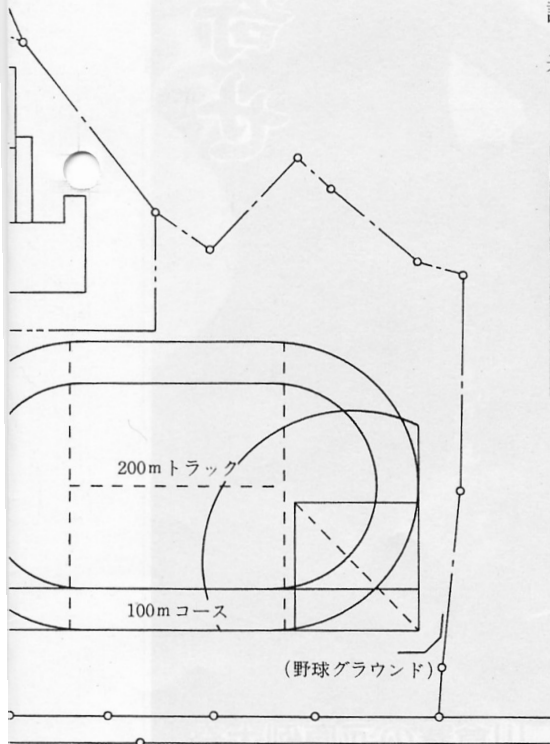


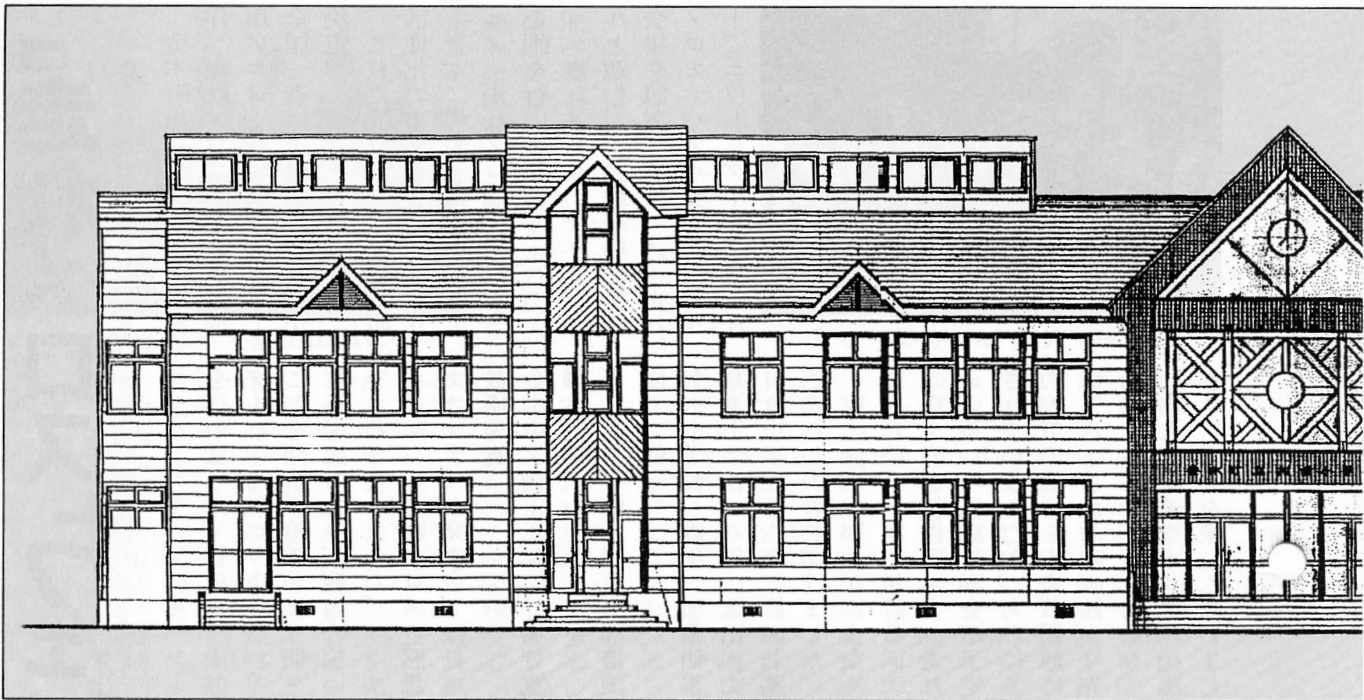
新校舎建設現場

## 校舎計画

新校舎は、現校舎の北側で、用地買収した場所に建設され1階八六七・八七四㎡、2階八三〇・七三六㎡で普通教室が6室、特別教室が4室。そして1、2階に二四〇・九四八㎡と広めの多目的スペースを配置しているのが特徴となっています。

来年度建設予定の体育館はバレーコート2面がとれ、現在の2倍の広さになり、子ども





地鎮祭でクワ入れする田中町長

も達も伸び伸びと運動できる  
こととなります。また、全校  
生徒と職員と一緒に昼食がと  
れる食堂棟も新設され、職員  
と生徒のふれあいの場として  
活用されることとなります。

平成3年度用地買収から平  
成5年度完成までに表1のと  
おり、四億六、二〇六万六千  
円が投資されます。

### 事業費

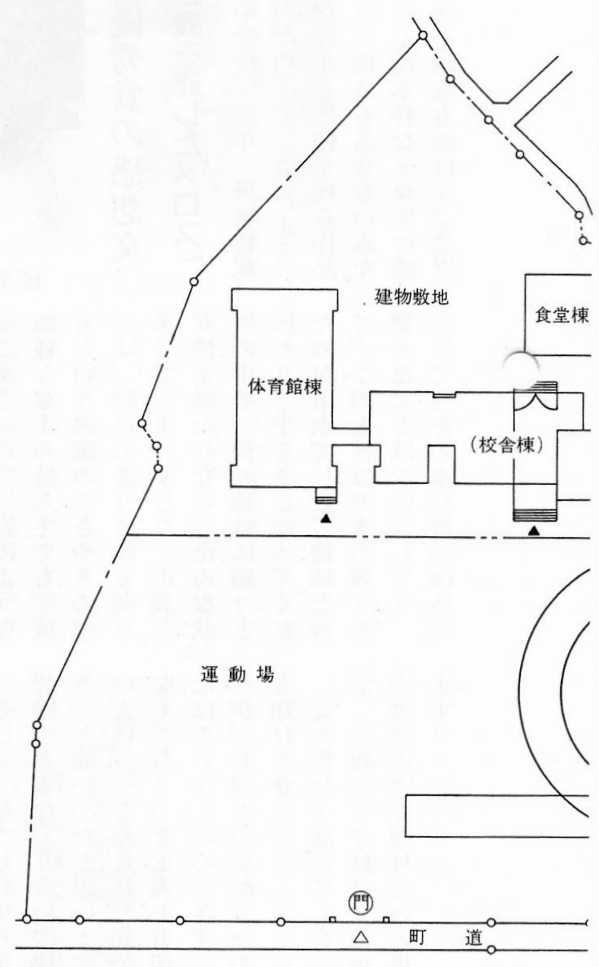


表1

実施年度	事業内容	事業費 (単位：千円)
平成3年度	用地買収	9,813
平成4年度	校舎建設	302,253
平成5年度	体育館等建設	150,000(予定)
計		462,066



# 「走れメロス」フェスティバル

金木町出身の文豪太宰治原作「走れメロス」が最新劇場用アニメーション映画として全国一斉に上映されることが決定。

これに先立ち、7月19日町活性化の事業として、ラブリー金木（代表角田周）がアニメ「走れメロス」完成記念企画を行いました。

「走れメロス」フェスティバルと題し、青銀駐車場に特設会場を設置し、アニメ「走れメロス」パネル展や買物ラリ、ニワトリダービー「走れ



コーノそっちじゃないって

コケコッコ」等のイベントを行いました。特にニワトリダービーではニワトリがいうことを聞かず追手が振り回される場面もあり、観客の笑いをさそっていました。

また、「走れメロス」感想文コンテスト発表会では

**最優秀賞**  
金木中学校 三年 丹場智寛

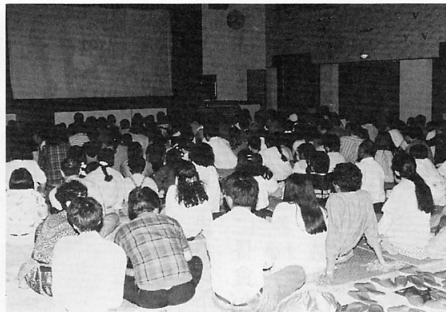
**優秀賞**  
喜良市小学校 六年 阿部浩美

**佳作**  
金木小学校 六年 加藤朝香  
嘉瀬小学校 六年 成田 丈  
川倉小学校 六年 成田若菜  
さんらが表彰を受けました。

夜には、太宰治がこよなく愛した芦野公園で星降る満天の空を仰ぎ新作アニメ「走れメロス」の星空試写会が予定されていますが、あいにくの天気で場所を中央公民館に移されましたが映画館より先に見れるということもあり、約300人の親子やカップルが集まりアニメを楽しんでいます

た。

映画を見た親子は「学生の頃走れメロスを読んだことはあるが、また改めて感動しました。」「大変おもしろかった。」「などと感想を述べていました。



ビデオ感覚で楽しんだ試写会

だけでなく、純粹な心と正義を愛する心、そんなものを幾分か感じました。

妹の結婚式をも投げ捨て走った彼の意志の強さには驚かされました。

「なぜ走るの？そこで止まっちゃえばいいじゃないか。そうすれば、王に殺されなくてもすむのに、バカだなあ」という目でメロスを見ていた

ときもありました。でも、そうした時にこそ「友情」を強く感じ取れたように思います。いくつもの難関をぐり抜け、とうとう疲れ果て、たおれた場面がありました。まさにその時こそ最大のヤマであったといえるでしょう。あ

そこまで純真で、岩のような強靱な意志の持ち主でも、疲労という悪魔のささやきの前では、絹糸のように細く弱り果ててしまいました。正義と友情を果たせない。そんな状況の中で、彼の聴覚に細々と伝わり、手をさしのべてくれたのが清水でした。彼にとつ

たのが清水でした。彼にとつて、このときほど水の輝きを覚えたことはないでしょう。そして、その水が彼の肉体を



最優秀賞を受けた丹場智寛くん

回復させ精神を回復させ、立ち上らせたのでした。

メロスは、さっきまでの自分を、おそろしく悔んだことではない。でも、僕はそう思いません。かえってメロスに對する人間的な親しみと感動を覚えました。

そして、今でもありありと想像できるなぐり合いの場面、きつと痛かったと思います。いえいえ、なぐられた頬ではなく、ちよつと正義を裏切ったほんの少しの心のきずのほうか、もつといたかつたのかも知れません。

この作品を通して、「真の友情」を教えてくれた、我が町の太宰治に感謝したいと思えます。

## 最優秀賞の感想文 「正義を通したメロス」

金木中学校 三年 丹場智寛

友のために「ただただ走る」それだけが心に強く残る作品でした。地位も名誉もいらない。そんな素朴なメロスに感じさせられるものは、「友情」

# 備えあれば憂えなし

## 総合消防訓練

このほど金木病院（院長 三上俊郎）で、全職員の防火思想の高揚と、防災に万全を期するために総合消防訓練を実施しました。

訓練では、3階西浴室付近から出火、気象状況から延焼危険はきわめて大きく全員避難しなければならぬとの想定で行われ、各階から看護婦さんたちがタンカ等を使い患者を避難させるなど各自の担

当をきびきびとした行動で対応

また、日頃の管理体制と消防施設等の把握を目的にスベリ台、救助マットを使った避難訓練や消火器を使った消火訓練なども行われ、本番さ

ながら緊張した面持ちにも冷静な行動で処理していました。最後に参加者は消防署長、

病院長から「火事を起こさないのが第一であるが、今日の訓練を頭に入れて万が一のと



お見事！一発消火

き發揮して頂きたい。」と講評を受けました。

# サントピアホームで夏祭り



▲園生の踊りなかなかのものです



▲おじさんが釣ってあげよう

7月25日、大東ヶ丘サントピアホーム（園長 花田昭二）でサントピアホーム夏祭りが行われ、園生50人とかけつきたお客さん300人で盆踊りやカラオケを楽しみました。

この夏祭りは、集団・共同の生活を通して各種の指導と訓練を受け社会的自立を目指し入所している園生と一般市民とのふれあいを深め、社会的適応性を身につけるように行われたもので、園生と町民が一体となって踊る盆踊り

# エコー葉書発行

町では当町の素晴らしさを広く県内外にアピールしようと、エコー葉書（広告付き葉書）5万枚を8月3日発行しました。また、この日発行を記念し金木郵便局（局長 棟方亮逸）から、エコー葉書とアルバムが贈呈されました。

このエコー葉書は、県内の郵便局で1枚36円で発売され

ており、エコー葉書宣伝のポスターやエコー葉書を使用される差出人、受取人双方を通じ町の広告メディアとして貢献することになります。

すでに発売初日、県外から一、〇〇〇枚の申込を受けており、金木町の人気が伺えます。



芦野公園をデザインしたエコー葉書

は、二重、三重にも輪ができて大盛況。特に特別出演で披露した金木さなぶり荒馬保存会による荒馬踊りと中柏木奴踊り愛好会による奴踊りが園生たちには大受けで盛大な拍手が送られていました。

また、金木町社会福祉協議会、みちのく銀行、園生の父母ら40人がボランティアとして、おでん、焼鳥、わた菓子、ヨーヨー等の出店で祭に花を添えていました。